

雪道走行訓練を行いました

呉バスでは冬季における貸切バス運行の安全性を更に高めるため、1月15日に広島県の芸北地域で雪道走行訓練を実施しました。具体的な実施内容としては、

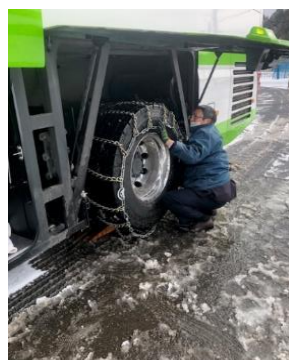
- ① 事前に雪の無い状況下でチェーンの着脱を実施
- ② 当日、積雪の状況下でチェーン着脱を実施
- ③ 積雪の状況下でスタッドレスタイヤのみの運行
- ④ 積雪の状況下でスタッドレスタイヤ+チェーンを巻いた運行

上記の他にも雪上での急制動、急カーブ動作を故意に行い、車両の挙動変化を体験しました。

5名のドライバーが大型バス2台に分乗し、訓練に向かいましたが終了後、皆が同じく口にしたのは、積雪の状況下におけるチェーン装着が如何に困難を極めるかということです。アスファルト上では比較的簡単に作業できたものが、積雪下では勝手が全く違うので如何に雪が少ない時に事前にチェーンを巻く事が重要であるか一同再認識をしました。当社では今後も現場での安全性を高めるべく様々な現場訓練・研修を行って行きたいと思えます。



【スタッドレスタイヤでの雪上走行時の様子】



【雪上でのチェーン装着時の様子】



【チェーン装着後の隊列走行時の様子】



【訓練参加した当社ドライバー一同】